



## 自分たちで考え、創り上げた「子どもの世界」 ～有明台祭り～

校長 大矢 隆

師走に入り、寒さが厳しくなってきましたが、有明台小学校は子どもたちの熱気であふれていました。12月5日（金）、プロジェクト委員会が中心となって進めてきた児童会の祭り、「有明台祭り」が開催されました。校内には協力、創造、そして笑顔があふれ、まさに子どもたちによる「子どもの世界」が繰り広げられました。

当校で育てたい資質・能力である「自ら考え 挑戦する力」を体現すべく、準備段階から子どもたちの主体性を重視しました。

まず、プロジェクト委員会が全体の企画・運営を担い、代表委員会を通して各学年・委員会へ提案を行いました。各出店の内容は、学級での話し合いによって、合意形成を図りながら決定しました。「どうすれば様々な人と関わりながら楽しめるか」を第一に、人の流れや安全性、さらにはエコの視点まで、子どもたちなりに知恵を絞りました。

事前のCM作りやポスター制作を含め、準備期間は試行錯誤の連続でした。仲間と共に考えてはやり直し、製作しては作り直す。そんな苦労の中にも充実感があり、準備に取り組む子どもたちの表情はとても生き生きとしていました。

当日は、しなの保育園の園児、保護者の皆様や幼児、学校運営協議会委員の方々など、児童以外のたくさんのお客さんをお迎えすることができました。受付での丁寧な応対や予期せぬ事態への臨機応変な対応など、教室の授業だけでは見られない、頼もしい姿があちこちで見られました。忙しさの中にも達成感に満ちた、素晴らしい表情が印象的でした。



各学級での準備の様子



各学級の出店の様子

そして、出店の成功がゴールではありません。今年度の重点項目の一つである「違いを認め合い、合意形成をもとに行動する」こと、さらに年間生活目標「みんなが気持ちよくすごせる有明台小学校にしよう」にどれだけ迫れたか、事後の振り返りを通して、子どもたち一人一人が成長を実感することを大切にしています。最後に、高学年の子どもたちの振り返りの一部を紹介します。

意見が合わないこともあったけれど、たくさん話し合っ、一番いい方法について考えることを何回も繰り返しました。問題をみんなで協力して乗り越えたからこそ、「成功」という結果になったのだと心から思いました。

👂👂👂 意見を尊重し合い、話し合いを重ね、合意形成をして行動できました。

「回転率が良くない」という課題解決に向けて、案を出し合ってきました。ここで生かされたのが、過去に学んだ話し合いの力でした。学んだことを応用することの大切さを改めて感じました。



👂👂👂 既習を生かし、学びを深めることができました。




3年生の男子が「僕はここを見回るから、君は奥のエリアを担当してね。」と声を掛け合っていました。3年生なのに、自分だけでなく周りの人のことも見て行動していて、すごいと思いました。見習いたいと思いました。

👂👂👂 3年生の言動は素晴らしい。その行動を見取り、価値づけできる上級生も素晴らしい。

## 1月、2月の主な行事予定(変更する場合があります)

月	日	曜	行事等
1	1	木	元日
	7	水	冬季休業終了
	8	木	後期後半開始日、全校朝会、全校3限・給食なし・放課
	9	金	情報モラル教育(朝学習)
	11	日	有明台小学校創立記念日
	12	月	成人の日 
	13	火	通常火曜授業
	14	水	特別時程5限(市小研の日)、たつまキッズ
	15	木	全校漢字テスト
	16	金	全校5限、6年生:関屋中体操着採寸(13:00~)
	17	土	学習参観日(5限)、校内書き初め展(~22日)
	19	月	たつまキッズ
	21	水	たつまキッズ
	24	土	代表委員会(ありがとう6年生の会)、委員会④
	26	月	たつまキッズ
	28	水	全校4限・給食・放課、給食週間(~30日)
2	30	金	委員会⑤(4~6年生:オリエンテーション)
	31	土	なかよしタイム
	2	月	たつまキッズ
	4	水	全校朝会、全校4限・給食・放課
	7	土	たつまキッズ
2	9	月	たつまキッズ
	10	火	児童いじめアンケート③
	11	水	建国記念の日 



12	木	全校計算テスト、スクール・カウンセラー来校日④（午前）
14	土	たつまキッズ
16	月	たつまキッズ
18	水	委員会⑥（4～6年生）
19	木	新1年生保護者会（14時～）
23	月	天皇誕生日 
24	火	通常火曜授業
26	木	図書蔵書点検（～3／4）、ありがとう6年生の会前日準備
27	金	ありがとう6年生の会

